

国交省の「マンションストック長寿命化等モデル事業」補助金と機構融資20年返済を活用して、外断熱工事や高断熱サッシ工事などの長寿命化工事を行った事例

【団地・工事の概要】

|            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 建設地        | 神奈川県返子市                       |
| 規模         | 6棟・地上2階（47戸）                  |
| 建築時期       | 1974年（昭和49年）                  |
| 工事完了       | 令和5年7月                        |
| 主な<br>工事内容 | 大規模修繕工事、外断熱工事、<br>サッシ・玄関扉改修工事 |

【特徴】

- 大規模修繕工事に加えて外断熱工事やサッシ工事等長寿命化工事を行うと工事費が高みますが、国交省の「マンション長寿命化等モデル事業」補助金や機構融資の20年返済を有効活用したことで、修繕積立金を値上げせずに工事を実施されました。
- 工事後、「空調の効きがよくなり、保温性が高くなった」、「冬、部屋の中の温度が上がり、底冷え感がなくなった」、「二重サッシとなったことで、外の騒音などが聞こえなくなった」など、住民の方は工事の効果を実感されています。
- 計画段階から長期修繕計画委員会を立ち上げ、コロナ禍ということもありリモート（Zoomなど）も利用して理事と長期修繕計画委員で定期的に打合せを行い、住民には自由参加の説明会を繰り返し行いました。  
LINEやメールによる情報提供、進捗共有も行った上で、住民の要望により必要に応じて個別に対応するなど、住民に対して誠実に対応したことで、当該工事の合意形成が実現されました。

<サッシ工事>



<外断熱工事>

